

FIREBALL

本校では、本日 9 月 20 日 (金) の学校公開に合わせて「みやけんピック」を開催しました。オリンピック・パラリンピックの名前にあやかり、「みやけんピック」と題して、毎年さまざまなスポーツを全校で体験しています。

今年、たてわり班のチーム対抗戦で「ボッチャ」を行いました。運動委員会が中心となって、先生たちと一緒に計画・運営を行いました。昨年度までは、先生たちが準備や運営等を行っていましたが、今年度は運動委員会の子供たちがルール説明や司会・進行など、その役割を務めました。また、各チームはたてわり班の 6 年生の班長がチームを牽引します。最上級生の自覚と責任が重要な鍵となる活動とも言えるでしょう。

ルールは、いたってシンプルです。赤または青の皮製ボールを投げ、「ジャックボール」と呼ばれる白い目標球にどれだけ近付けられるかを競う競技です。ボールもとても投げやすいので、1 年生でも私のような年齢でも（ぼっちゃんでも おっちゃんでも）、同じルールで楽しめます。大会もどの試合も白熱し、大変盛り上がっていました。試合の始めの挨拶は元気に気持ちよく、勝っても負けても、お互いに拍手で称え合う姿は、みやけっ子のすてきなところですよ。上学年は下学年に優しく声を掛け、ナイスプレーが出たら大きな拍手を送るなど、自分たちで楽しい雰囲気を作れることも、みやけっ子の立派なところですよ。

今年のパラリンピックでは、ボッチャの日本代表が、混合団体の 3 位決定戦で、日本は韓国に 8 対 3 で勝ち、団体種目で 3 大会連続の銅メダルを獲得しました。ボッチャの日本代表は、「火ノ玉ジャパン」と呼ばれています。

一般社団法人 日本ボッチャ協会のホームページを開きますと以下の文章が目飛び込んできました。

勇気と知性を持って勝利をめざし、魂を込めて戦う。
それが、ボッチャ日本代表「火ノ玉ジャパン」です。

さらには、「火の玉を英語表記で書くと『FIREBALL』になり、これは俗語として『エネルギーな人』という意味を持ちます」と続いていました。

本校の今年度の合言葉は、「本気」「根気」「勇気」です。みやけんピックに出場したエネルギーな若き選手たちは、一生懸命に「本気」で、最後まで勝負をあきらめない「根気」強さを携え、そして、1 年生から 6 年生まで一致団結した「勇気」をもって、魂を込めて競い合いました。

それが、ボッチャ三宅島代表「元気玉ジャパン」～みんなの本気、勇気、根気を集めよう～です。
(DRAGON BALL)

